

野崎地区市政懇談会

日 時：平成28年7月27日（水）午後1時30分

会 場：野崎研修センター



懇談テーマⅠ 安全・安心な地域社会に関するご意見

- ①校庭や公園の除去した表土を運動場・公園に埋めているが、いつまで埋めておくのか。その安全性と、災害が起きた時にあの遮性シートで保つのか。
- ②市道野崎こ線橋通り線の中央分離帯の一部撤去についてお聞きしたい。

《ご回答》

- ①除染土等につきまして、環境省の「中間貯蔵除去土壌等の減容・再生利用技術開発戦略検討会」で議論されており、今後、国において新たな処分方法が決定され次第、それに従いまして適宜処分等を実施してまいります。
安全性につきましては、環境省の「環境回復検討会」において、土壌中の放射性セシウムの挙動に関する現状の知見の取りまとめを行い、除染等の措置等に係る事項について検証されていることから、安全性は確保されていると考えております。
また、除染土等はセシウムの数値は低く、仮に災害等で流出しても直接的な健康被害はないと言われておりますが、引き続き、県あるいは環境省へ早期の方針決定を要望してまいります。
- ②交通管理者であります大田原警察署より、当該箇所は北側に分離帯の無い箇所があり、また、南側に市道下石上51号線と接するT字路との距離が短いため、撤去は好ましくないとの回答をいただいております。

懇談テーマⅡ 高齢者対策・医療・福祉に関するご意見

市営バスの運行時間と回数および停留所を増やしてほしい

《ご回答》

「野崎方面循環線」と「佐久山・野崎駅線」の2路線へのご要望につきましては、昨年度から実施しております市営バスに関する調査結果を分析し判断してまいりたいと考えて

おります。運行回数を増やすことや、停留所を新たに設置することになる場合には、調整・手続、周知等に時間を要しますので、すぐに対応できないことをご理解いただきたいと思います。

懇談テーマⅢ その他のご意見

- ①国道4号バイパスについて
- ②野崎こ線橋通りについて
- ③市道下石上1号線と薄葉44号線への歩道整備および下石上8号線の整備について
- ④野崎駅東口周辺整備、野崎駅の近代化、駅前商店街の活性化について

《ご回答》

①国道4号線 矢板～大田原間につきましては、国土交通省関東地方小委員会におきまして、「バイパス案」として了承され、今後は新規事業化に向けて、計画段階評価をするための自然環境調査等を進め、詳細ルートや構造の検討に入る見通しとなっております。

②野崎こ線橋通りのうち、那須塩原市との調整が必要な「こ線橋区間」につきましては、大田原土木事務所が事業化に向けての事前調査である道路基礎調査を実施しております。

また、磯ヶ谷養鶏場から西那須野塩原インターチェンジまでの区間につきましては、今後のこ線橋区間の進捗をみながら、県に整備を要望するなど、事業化に向けて取り組んでまいります。

③下石上1号線から薄葉44号線のうち、国道461号までの区間の半分は那須塩原市区域となっており、整備には那須塩原市との協議が必要となるほか、多額の事業費が見込まれることから、事業実施は困難な状況でございます。

また、下石上8号線は、路線の重複区間がある都市計画道路3・3・3号線野崎こ線橋通りの事業実施が具体的になるまでは事業実施は困難な状況でございます。

④東口周辺整備につきましては、市が現在取り組んでおります主要事業の進捗状況を考慮しながら今後検討してまいります。

野崎駅の近代化につきましては、JR東日本に対し、駅舎の橋上化やバリアフリー化の要望を行っておりますが、橋上化につきましては、ほぼ全額が自治体負担であるとの回答があり、事業費が多額になることから当面は難しい状況です。

駅前商店街の活性化につきましては、野崎地区におきましても、「わがまち未来創造事業」の助成制度、「大田原市起業再出発支援事業」や各種創業支援事業等の支援策などの活用をご検討くださいますようお願いいたします。市においても地方創生に向けた新たな制度の研究を行い、地域の活性化と商業活動の支援に取り組んでまいります。

懇談会でいただいたご意見

○東口周辺整備のうち薄葉44号の拡幅の進捗について

《ご回答》 優先事項である野崎こ線橋通りの進捗具合により、駅の橋上化、踏切整備などの東口の整備を順次計画していくこととなりますが、現時点では、橋上化、踏切整備などの具体的な計画策定の段階ではないと考えております。

○市道加治屋矢板線の下（かさね橋のたもと）へのトンネルの設置について

《ご回答》 関係各課で現地を調査確認の上で、対策を講じてまいります。

○野崎こ線橋通りの国道4号の北側の桜の伐採について

《ご回答》 今年度も伐採を予定しております。

○市道薄葉団地内道路の速度規制について

《ご回答》 要望箇所の現地確認を行った上で警察と協議してまいります。

○学校林の下草刈りについて

《ご回答》 今年度は秋口ではなく早めに実施いたします。

○合併による北那須新都市構想について

《ご回答》 消防が合併し、農協もすでに合併しており、残りは行政の合併ということになり、諦めているわけではありません。

○市営住宅の今後の方針について

《ご回答》 現在、入居者の募集は行っておりません。平成30年度以降の各団地の長寿命化計画の中で検討していく予定です。

○市の公共施設の採算について

《ご回答》 公共施設ですので採算は度外視しておりましたが、できるだけ低コストでサービスを提供していく方針です。